

兵庫県立明石公園 櫓公開の再開について

新型コロナウイルス感染予防のため、3月5日から櫓(ひつじきるやぐら 坤櫓、たつみやぐら 巽櫓)の公開を中止していましたが、緊急事態宣言の解除に伴い、6月1日(月)から再開いたします。

なお、明石公園では、運動施設は5月18日、遊具は5月23日からなど、施設利用が順次再開となっており、このたびの櫓公開の再開にて、全施設が再開となります。

ただし、3密の防止など、新型コロナウイルス感染予防の対策は、引き続き行ってまいります。

1 公開期間

6月1日(月)～11月30日(月)まで(ただし、6～8月の土日祝日を除く。) <154日間>

※坤櫓については奇数月、巽櫓については偶数月に公開します。

※ただし、10月10日(土)、11日(日)の明石城まつり開催時は、両櫓を同時公開します。

※また、11月3日(火祝)<文化の日>、23日(月祝)<勤労感謝の日>は、坤櫓の3Fまでの特別公開を行います。

※雨天時は高湿となるため、文化財保護の観点から中止します。

2 公開時間

(6～8月) 平日のみ 12:00～13:00

(9～11月) 平日 12:00～13:00

土日祝日 10:00～16:00



3 新型コロナウイルス感染予防対策

(1) 入場者の方の連絡票への記入

(2) 出入口に消毒液を設置

(3) 密集・密着回避の対応

① 入場制限 → 一度に入場できる上限人数を10人とします。

② 櫓内での入場者の間隔確保(2m(少なくとも1m))

(4) 密閉回避の対応

引き戸を開けて、十分な換気を行います。

<参考> 坤櫓及び巽櫓について

※昭和32年に国の重要文化財に指定されました。

※また、国内に現存する三層櫓は12基しかありませんが、うち2基が明石公園にあり、しかも2基が並んでいるのは全国的に貴重です。